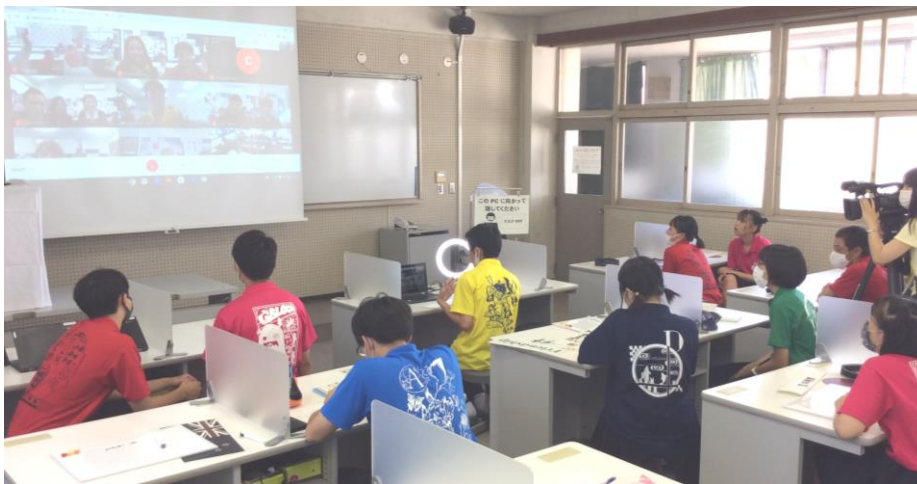


葦岡祭「アゴラ・グローバル」

倉敷南高-カシミア高 第2回オンライン交流会を行いました。

葦岡祭【文化の部】第2日に、カシミア高校とオンラインで交流しました。カラフルなブロックTシャツで臨んだ南高生は、カシミア高校生からの質問を受けて、



葦岡祭の3日間の取り組みについて英語で説明をしました。カシミア高校生は学校行事について、日本語と英語を交えて教えてくれました。カシミア高生の日本語はとても上手になっていました。

日時： 9月2日（水）11:00-12:00（NZ時間 14:00-）※葦岡祭の企画として実施

会場： 東棟3階 CALL教室

参加者：（倉敷南高校）2018年にカシミア派遣に参加した生徒と、2019年にホストファミリーを務めた生徒のうち9人+見学希望者8人

（カシミア高校）日本語学習生10人（2019年に来校した生徒など）

テーマ： ①「両校の学園祭の特徴」 ②「両国の有名なオリンピック選手」

■ 次回のオンライン交流は…

今回と同様の形式で、月1回程度の頻度で（合計5回程度）継続していく計画です。次回（10月）は海外研修や受入れの経験のない1年次生にも広く参加を呼びかける予定です。特に、カシミア高校短期留学やそのほかの海外研修に関心がある人は参加してみましょう。

また、本校10人+カシミア高校10人の交流の形式だけでなく、いくつかの少人数グループで（両校の生徒でそれぞれペアを作り、Google Meetの1つのミーティングに2対2で参加して）交流するなどの方法も検討しています。

